

Lektion 2

DIALOG 1 *Monika zeigt der Freundin die Stadt*



Monika : Schau mal¹⁾, Izumi, das ist die Oper, das Wahrzeichen Wiens.

Izumi : Ja, ich kenne sie schon. Ich bin doch²⁾ Musikstudentin.

Monika : Vorne rechts steht das Mozartdenkmal. Das ist sehr berühmt.

Izumi : Schön. Was für ein³⁾ Gebäude ist das da links?

Monika : Das ist das kunsthistorische Museum⁴⁾.

Izumi : Und wie heißt die Straße hier?

Monika : Sie heißt „Ringstraße“.

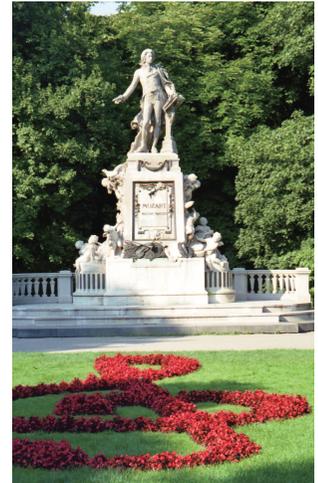
Izumi : Wunderbar!

1) Schau mal: ごらんなさい

2) doch: ~なんだから

3) was für ein ~?: どんな~?

4) das kunsthistorische Museum: 美術史美術館



Mozartdenkmal

DIALOG 2 *Izumi schenkt der Freundin etwas*



Izumi : Monika, hier habe ich ein Geschenk.

Monika : Ein Geschenk?

Izumi : Ja, Ansichtskarten der Stadt Kyoto.

Monika : Danke! — Interessant! Und das hier? Was für ein Gebäude ist das?

Izumi : Das ist der Bahnhof Kyoto.

Monika : Hm... sehr originell.



Wiener Staatsoper

★分からない単語は辞書を引いて調べましょう！

Grammatik

名詞の性と冠詞 / 冠詞と人称代名詞の使い方 / 格

1 名詞の性と冠詞

名詞は文法上の性を持ち、男性・女性・中性に分けられます。性は冠詞で分かります。

男性名詞
「りんご」



不定冠詞＋名詞
ein Apfel
定冠詞＋名詞
der Apfel

女性名詞
「かばん」



eine Tasche
die Tasche

中性名詞
「本」



ein Buch
das Buch

複数名詞
「本」



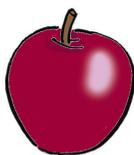
Bücher
die Bücher

◆ 職業・国籍を表すときは、男性形に後綴り **-in** をつけると女性形になります。

学生：Student (男) / Studentin (女) 教師：Lehrer / Lehrerin 日本人：Japaner / Japanerin

2 冠詞と人称代名詞の使い方

不定冠詞 ⇒ 定冠詞 ⇒ 人称代名詞へ



- ① Hier ist **ein** Apfel. ここに (一つの) リンゴがある。
- ② **Der** Apfel ist rot. そのリンゴは赤い。
- ③ **Er** ist lecker. それはおいしい。

◆ 初めて出てきた概念は、不定冠詞 **ein/-e** をつけて表します (複数形は無冠詞)。

◆ 同じ名詞が二度目以降に出てくるとき、定冠詞を付けます。

◆ 何であるか明瞭なとき、人称代名詞で受けます。

3 格

冠詞・名詞は、文中での役割に応じて **4** とおりに変化します。これを **4つの格** と呼びます。格は冠詞の変化に表れます。

Der Tisch des Vaters ist groß.

お父さんの机は大きい。

1格 (～は) 2格 (～の)

Der Vater schenkt dem Sohn den Tisch.

父は息子にその机をプレゼントする。

1格 (～は) 3格 (～に) 4格 (～を)

■ 定冠詞と名詞の格変化

	男性名詞	女性名詞	中性名詞	複数
1 格 (～は)	der Vater	die Mutter	das Buch	die Bücher
2 格 (～の)	des Vaters	der Mutter	des Buches	der Bücher
3 格 (～に)	dem Vater	der Mutter	dem Buch	den Büchern
4 格 (～を)	den Vater	die Mutter	das Buch	die Bücher

■ 不定冠詞と名詞の格変化

	男性名詞	女性名詞	中性名詞	複数
1 格 (～は)	ein Tisch	eine Tasche	ein Kind	Kinder
2 格 (～の)	eines Tisches	einer Tasche	eines Kindes	Kinder
3 格 (～に)	einem Tisch	einer Tasche	einem Kind	Kindern
4 格 (～を)	einen Tisch	eine Tasche	ein Kind	Kinder

- ◆ 男性名詞・中性名詞の 2 格には、-s または -es の語尾がつきます。
- ◆ -s / -z / -sch / -tz / -ß など で終る男性・中性名詞は必ず -es となります。(Tisches, Hauses など)
- ◆ 母音で終わっている男性・中性名詞には -s のみをつけます。(Autos など)
- ◆ 1 音節の単語は、上記の場合を除き、どちらでも構いません。(Mannes/Manns, Kindes/Kinds など)
- ◆ 2 音節以上の単語には -s のみを付けるのが一般的です。(Vaters, Mädchens など)
- ◆ 複数名詞には 3 格で -n が付きます。(もともと n で終わるもの、および s で終わる外来の名詞は例外)

1) まず、1 格・4 格の使い方を理解しましょう。

ここに**机**がある。

Hier ist ein Tisch. (主語 = 1 格)

その**机**は大きい。

Der Tisch ist groß. (主語 = 1 格)

これは (一つの) **眼鏡**です。

Das ist eine Brille. (補語 = 1 格)

私は (その) **眼鏡**をかけている。

Ich trage die Brille. (直接目的語 = 4 格)

これらは (複数の) **本**です。

Das sind Bücher. (補語 = 1 格)

私は (複数の) **本**を持っている。

Ich habe Bücher. (直接目的語 = 4 格)

2) 次に、2格・3格の使い方を理解しましょう。

- ◆ 名詞の**2格**は、前に置かれた名詞に掛かり、「～の」という意味で、所有者を表します。

Die Schuhe **der Mutter** sind klein. お母さんの靴は小さい。

1格 (～は) 2格 (～の)

- ◆ 固有名詞や地名（中性の場合）は冠詞を伴わずに語尾 **-s** を付けます。

Wien ist **die Hauptstadt Österreichs**. ウィーンは**オーストリア**の首都です。

1格 (～です) 2格 (～の)

- ◆ 固有名詞の**2格**は、後ろの名詞に掛かることもあります（後ろの名詞は無冠詞となる）。

Das ist **Imkes** Mutter. こちらは**イムケ**のお母さんです。

- ◆ **3格**はよく、間接目的語「～に」として使われ、利害を被る人を表します。

Der Sohn schenkt **dem Vater** ein Buch. 息子は**父親**に一冊の本をプレゼントする。

1格 (～は) 3格 (～に) 4格 (～を)

- ◆ 動詞の中には**3格**目的語のみを要求するものもあります（4格ナシ）。

(danken / schmecken / gefallen / gehören / helfen など)

Sie dankt **dem Vater**. 彼女は**お父さん**に感謝します。

Übungen

A. 例文の下線部を入れ替えて、日本語に合うドイツ語文を作りなさい。

例 1) Das ist der Tisch des Vaters. これはお父さんの机です。

1格 (～です) 2格 (～の)

例 2) Der Vater schenkt dem Sohn den Tisch. 父は息子にその机をプレゼントする。

1格 (～は) 3格 (～に) 4格 (～を)

1) これは母 (e Mutter) の時計 (e Uhr) です。

2) 母は娘 (e Tochter) にその時計をプレゼントする。

3) これはある子供 (s Kind) の絵 (s Bild) です。

4) その子は父にその絵をプレゼントする。

5) 父はその子に一個のカバンをプレゼントする。

* () 内の r は男性名詞、e は女性名詞、s は中性名詞を表します。

B. 下線部に正しい語尾を入れ、日本語に訳しなさい。

1) Innsbruck ist die Hauptstadt Tirol_____ .

2) Albert zeigt d_____ Mädchen d_____ Stadt.

3) Wir danken d_____ Mutter.

4) Sie bringt d_____ Lehrer ein_____ Kuchen.

5) Der Kuchen schmeckt auch d_____ Lehrerin.

C. () 内の単語を正しい形に変化させて繋ぎ、ドイツ語文にしなさい。

1) ベルリンはドイツの首都です。(Berlin, sein, die Hauptstadt, Deutschland)

2) 彼女は友達にその記念碑を見せます。(sie, zeigen, der Freund, das Denkmal)

3) これはその教師の車ですか？(das, sein, das Auto, der Lehrer)
